



2002年度小・中学生、人権俳句・標語コンテスト結果発表



みんな大切なひとりです

町内小・中学生を対象に行った人権俳句・標語コンテストに、たくさんの応募をいただき、ありがとうございました。(合計 878作品)

私たちが、いま生きている社会・・・まだまだ、さまざまな人権問題で苦しんでいる人がたくさんいます。そんな中、「あれ、おかしいな？」と感じ、みんなが大切なひとりとして安心して暮らしていける世の中を願って、人権俳句・標語を作ってくれました。次代を担う子どもたちの思いを読み取ってください。

優秀作品は、11月9日(土)、町民会館での「人権フェスティバル2002～オープンハートコンサート」で表彰・展示します。
(住民課同和对策室 TEL820-5604)

優秀作品

(敬称略)

「かんがえて いまのことばで いいのかな」	八 田 茉衣子	(第二小 4年)
「やめようね じぶんがされて いやなこと」	五拾免 祥 子	(第三小 5年)
「傍観者 いじめ見過ごす 暴漢者」	横 見 建 太	(第三小 5年)
「おもいやり それがひととの かけはしだ」	原 田 恵 吾	(第三小 5年)
「こどもでも りっぱなひとりの いのちです」	前 田 祐 馬	(第四小 6年)
「知らん顔 そんなあなたが いじめてる」	猪 野 未 来	(熊野中 1年)
「きずつける 言うてはいけない そのことば」	溝 口 竜 也	(熊野中 1年)
「とめようよ とめないきみも いじめっこ」	中 川 一 生	(熊野中 2年)
「気づこうよ 苦しむ人の その涙」	丸 井 仁 義	(熊野中 2年)
「高齢者 生きた経験 宝物」	向 殿 純 一	(熊野中 3年)

『選考委員の講評から』 皆さんが作品に込めた思いをひとつひとつ味わいながら、子どもたちの力のすばらしさとともに、私たち大人の責任も強く感じています。



第三小学校 1年
熊野 美咲希



第一小学校 4年
苗 浩 一 輝

第30回消防写生大会特賞入選作品

(敬称略)

●熊野町長賞

●安芸地区区工同好会長賞



第四小学校 4年
中 川 翔 太

秋の防災運動

「消す心 置いて下さい
火のそばに」

11月9日(土)から15日(金)まで、秋の火災予防運動が行われます。この運動は、火災の発生しやすい時期を迎えるにあたり、一人ひとりの防火防災意識の高揚を図り、火災の発生、悲惨な焼死事故、貴重な財産の損失を防ぎ、火災のない明るい街づくりを推進することを目的としています。

(生活環境課 TEL 820-5606)